

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和 5 年 3 月 1 日

事業所名 あそび王国野田本部事業所 保護者等数(児童数) 42 回収数 37 割合 88 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	1		2	・活動スペースが広くて子どもに適している。 ・室内で縄跳びができた たりし、とても広々としている。 ・綺麗な部屋だと思います。		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	31	1		5			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	36				1	ロッカーなどに名前と写真が貼ってあったりして、分かりやすい。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	36				1	・いつも綺麗にされていると思います。 ・広々としている。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	34	1		2	子どものことをよく見てくれ、それに合う支援をしてきている。		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	32	1		4	・家や園での様子も含め、支援してくれている。 ・伝えたことを反映させてくれている。		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	35	1		1	ゆっくりと本人のペースに合わせてできていると思います。		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	34	1		2	・いろいろな活動をしてきている。 ・運動や音楽なども取り入れてくれている。 ・支援計画により、その時の様子に合った支援をしてきている。		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	2	5	23	公園に行ったりしているのでできていると思う。	コロナ禍ということもありますが、公園などの課外活動の際にかかわることができるように促すようにしていきます。	
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36	1			契約時に説明があった。		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	35			2			
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	14	6	4	13	・家族全体を把握して支援してくれていると思う。 ・講師を招いて講座をしていた。 ・コロナ禍のためzoom等での講座も検討してほしい。	今後、講師の先生を招いての講演会の開催頻度を増やしていく予定です。	

	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか	31	4	1	1	・日々よく子どもを見てくれ、いろいろと教えてくれる。 ・毎回話すことができている。 ・お帰りの際に話せているが、子どもの前だと話しづらいこともある。 ・お帰りの時間だと、バタバタしてあまり話せないこともある。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	3	3	7		面談など必要に応じて頻度をあげて対応することができるようにしていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	6	11	16	他の保護者の方と会うことはほとんどありません。	保護者同士のかかわりをもてるよう、イベントなどを検討いたします。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	34	2		1	特に困ることはありません。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	1		1		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	4	1	8	ホームページを見るのがあまりないので分かりません。	ホームページやSNSなどを知っていただき、見ていただけるようお知らせしてまいります。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	28	1		8		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	22	1		13	利用と重なったことはあまりないが、避難訓練をしていることは聞いている。	ホームページやSNSを通じて、避難訓練などの実施報告をお知らせしていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	1	1	18	利用と重なったことはあまりないが、避難訓練をしていることは聞いている。	ホームページやSNSを通じて、避難訓練などの実施報告をお知らせしていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	35	2			・とても楽しみにしており、帰ってから楽しかったと話してくれる。 ・朝の支度の時にどこに行くか分かっており、玄関に座って待っている。	
	23	事業所の支援に満足しているか	37				・活動記録を見るのが楽しみです。 ・家ではできないことや友達とかかわること、ゆっくり時間をかけて支援をもらえることなど、楽しいことがいっぱいだと思います。	

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。